

HUSMからの留学

2025-2026年度版

国際化推進センター

浜松医科大学 の海外留学 制度について

- 浜松医科大学では、在学中に臨床実習留学、基礎研究留学、語学留学といった様々な留学プログラムに参加することが出来ます。
- 浜松医科大学が用意する留学プログラムのほかにも、国際交流サークルHOPEに加入し、IFMSA（国際医学生連盟）の交換留学に参加することも可能です。
- 留学で、単位認定も可能です（一部対象外）。
- 海外留学生への支援金支給制度があります（一部対象外）。

HUSMの留学 プログラム一覧

留学プログラム一覧（臨床実習）

名称	対象学年	資格	研修先大学等	実施時期	期間	募集開始時期	募集定員	単位認定	費用目安（主なもの）	支援金 ※変更の可能性あり	備考
学術協定校での臨床実習 （ハワイ大学以外）	医学科5～6年	TOEIC (L&R) 720点もしくは同等以上の語学力 (実習先により追加要件あり)	協定校	1月～6月	2週間、4週間、 6週間、8週間	医学科4年の1月	各学校ごとに異なる	有	航空券、宿泊費、食事代、保険料等 ※授業料は免除	8～16万円	
学術協定校での臨床実習 （ハワイ大学）	医学科5～6年	TOEIC (L&R) 785点もしくは同等以上の語学力	ハワイ大学	1月～6月	4週間	医学科3年の3月	1名	有	航空券、宿泊費、食事代、保険料等 ※授業料は免除	8万円	
ミシガン大学家庭医療科 臨床実習	医学科5～6年	TOEIC (L&R) 720点もしくは同等以上の語学力の他、家庭医療科・総合診療科に進む強い意思のある者	ミシガン大学	1月～6月	2週間	医学科4年の1月	2名	有	実習指導料（\$ 1,000/2週）、航空券、宿泊費、食事代、保険料等	大学より8万円、 地域家庭医療学講座より10万円	
公益財団法人医学教育振興財団 英国大学医学部臨床実習	医学科5～6年	IELTS International English Language Testing System Academic Module を受験し、各大学で必要とされるスコアを取得している者	グラスゴー大学医学部 ニューキャッスル大学医学部 他	3月～6月	4週間	医学科5年の4月	1名	有	航空券、宿泊費、食事代、保険料等 ※実習先により異なる	財団より滞在費、ビザ申請料金等およそ15万円の補助有	プログラムのスケジュールにより希望できない大学がある場合がある 学内選考のあと、財団で実施される選考を通過する必要がある。
IFMSA臨床実習	医学科5～6年	TOEIC (L&R) 720点もしくは同等以上の語学力	各国	1月～6月	4週間	医学科3年の1月	年度による HOPEの選考あり	有	IFMSA申込費8万円（研修費・宿泊費）、航空券、食事代、保険料等	8万円	国際交流サークルHOPEが募集 英語力Scoreにより希望可能な国が異なる

単位認定	区分	名称	対象学年	資格	研修先大学等	実施時期	期間	募集開始時期	募集定員	単位認定	費用目安（主なもの）	支援金 ※変更の可能性あり	備考
基礎配属	基礎研究	学術協定校での研究留学	医学科3年	B2レベルの英語力またはB1レベルのドイツ語力が最低限必要	ブラウンシュヴァイク工科大学	11～12月	6週	医学科2年の11月	1名	有	航空券、宿泊費、食事代、保険料等 ※授業料は免除	6万円（エラスムス奨学金を受給する場合は対象外）	ドイツでの保険加入義務あり。
		IFMSA研究留学	医学科3年	TOEIC(L&R)680点もしくは同等以上の語学力	各国	11～12月	4週間	医学科1年の3月(HOPE)	年度によるHOPEの選考あり	有	IFMSA申込費8万円（研修費・宿泊費）、航空券、食事代、保険料等	6万円	HOPEより募集がある 英語力Scoreにより希望可能な国が異なる
海外研修ⅠⅡ	語学	ハワイ大学語学研修	医学科・看護学科1～2年	参加する留学プログラムの参加要件を満たすこと	ハワイ大学	3月	2週間	9月	4名程度	有	参加費\$945（特別授業は別途）、宿泊費、航空券、食事代、保険料等	6万円	大学寮が確保できない場合は、中止とする。
		デュッセルドルフ大学語学研修	医学科5年除く、全学年	A1レベル（ドイツ語検定で5級以上）のドイツ語力が最低限必要	デュッセルドルフ大学	8月	2週間または4週間	1月	5名	有	参加費€275（2週間）、€550（4週間）、宿泊費、航空券、食事代、保険料等	支援金対象者はデュッセルドルフ大学から参加費の補助と、生活費€300（2週間は€150）補助あり	支援金は1名のみ対象 ※抽選によるため、必ずしも支給されるものではない。
	その他	ハワイ大学夏季ワークショップ	医学科	一般的な英語力、医療英語の知識を備えていること	ハワイ大学	8月	5日間	4月	若干名	有	参加費\$1,000 その他航空券、宿泊費、食事代、保険料等	5万円	日程が本学カリキュラムと重なり募集を行わない場合がある。
	基礎研究	IFMSA研究留学 (基礎配属単位認定期間以外)	全学年	なし	各国	必修科目に重ならない時期	4週間	各年1月頃	年度によるHOPEの選考あり	有	IFMSA申込費8万円（研修費・宿泊費）、航空券、食事代、保険料等	無	国際交流サークルHOPEが募集 英語力Scoreにより希望可能な国が異なる

留学プログラム一覧（その他）

単位認定	区分	名称	対象学年	資格	研修先大学等	実施時期	期間	募集開始時期	募集定員	単位認定	費用目安（主なもの）	支援金 ※変更の可能性あり	備考
国際看護演習	看護	国際看護演習（慶北大学校看護大学）	看護学科3年（隔年）	CEFR B1以上もしくは同等以上の語学力	慶北大学校看護大学	8月	5日間	3月	4名以内	有	宿泊費、航空券、食事代、保険料等	未定	西暦偶数年度が派遣、奇数年度が受入
		国際看護演習（ネブラスカ大学医療センター看護学部）	看護学科4年	CEFR B1以上もしくは同等以上の語学力	ネブラスカ大学医療センター看護学部	10月	5日間	3月	4名以内	有	プログラム代（\$2250）、宿泊費（ホームステイの場合3,000円程度/泊）、航空券、食事代、保険料等 ※総額50万円程度	5万円	
	国際サービス・ラーニングⅢ		医学科3年	「国際サービスラーニングⅢ」履修者	ケニア他	3月	3週間	授業内	年度による	有	宿泊費、航空券、食事代、予防接種代、保険料等	浜松医科大学 留学学生支援 臼井基金より 8万円	※医学科の対象以外の学年や看護学科が参加した場合は、単位認定なし・支援金対象外

学年別スケジュール

医学科の場合

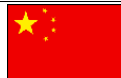
主な海外留学 プログラム別紹介

臨床実習留学

学術交流協定に 基づく交換留学

- 海外学術交流協定校の関連病院等において行う臨床実習です。
- 日本での選択臨床実習と同時期に行い、授業科目「臨床実習Ⅱ」として単位認定の申請が可能です。

学術交流協定校一覧（2025年現在、留学募集がある大学のみ掲載）

臨床実習交流協定校一覧				
	国・地域名	国際交流協定締結大学名	募集定員	備考
	中華人民共和国	中国医科大学 (China Medical University)	年間1名	
	中華人民共和国	上海交通大学医学院 (Shanghai Jiao Tong University School of Medicine)	年間2名以内	
	中華人民共和国	广西医科大学 (Guangxi Medical University)	年間3名以内	
	中華人民共和国	桂林医科大学 (Guilin Medical University)	年間3名以内	
	台湾	台北医学大学医学部 (College of Medicine, Taipei Medical University)	年間3名以内	
	大韓民国	慶北大学校医科大学 (Kyungpook National University School of Medicine)	年間3名以内	
	ポーランド	比亚ウイストク医科大学 (Medical University of Bialystok)	年間2名以内	
	ポーランド	ワルシャワ医科大学 (Medical University of Warsaw)	年間3名以内	
	ドイツ	フライブルク大学医学部 (Albert-Ludwigs-University Freiburg, Faculty of Medicine)	年間3名以内	独検等取得のこと
	ドイツ	デュッセルドルフ大学 (Heinrich Heine University Dusseldorf)	年間3名以内	内科系診療科を希望する場合は 独検等取得のこと
	アメリカ合衆国	ハワイ大学 (University of Hawaii)	年間1名	※募集時期が異なる
	タイ	タマサート大学チュラポーン国際医学部 (Chulabhorn International College of Medicine, Thammasat University)	年間3名以内	※オブザベーションのみ

臨床実習応募時、併願可否一覧

希望する海外臨床実習 留学プログラム	募集時期（予定）	併願可否				備考
		協定校 (ハワイ)	協定校	IFMSA	英国	
協定校（ハワイ）	医学科4年4月～医学科4 年9月末		○	△	○	学内選考の結果、選出されなかった場合に限り、IFMSAのプログラムに追加申請可。※その場合、協定校の併願は不可 協定校内で2校目也希望する場合には、選考順位が下がる。
協定校	医学科4年1月～医学科5 年4月末	○		×	○	協定校内（ハワイは除く）で2校以上の希望が可能だが、希望が 強い1校目が決まったら、2校目は選考順位が下がる。
IFMSA	医学科4年1月～医学科5 年4月末	△	×		○	
英国	医学科5年5月～医学科5 年6月末	○	○	○		

臨床実習留学申請スケジュール（ハワイ大学以外）

13

4年			5年									6年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～6月
募集通知	申請期間			学内選考 (面談)		留学希望期間 調査	申請書類修正		協定校へ受入の打診、 調整			実習開始

時期	医学科5年次1月～医学科6年次6月
期間	2～8週間（選択臨床実習（臨床実習Ⅱ）における短期留学）
対象	医学科5～6年生
募集時期	医学科4年生の1月
応募要件	TOEIC (L&R) 720点もしくは同等以上の語学力を有することのほか、各プログラムや大学による。学内選考あり。
最新の募集要項	<u>国際化推進センターホーム＞HUSMからの留学＞留学プログラム＞学術交流協定に基づく交換留学（臨床実習）</u> https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/husm/abroad/reports-exchange.html

※記載されている情報は年度によって異なる場合があります

臨床実習留学申請スケジュール（ハワイ大学）

14

3年	4年				5年		6年
4月	～9月	10月	11月	3～5月	7月	8月～	1月～6月
募集通知	申請期間	学内選考(面談)		先方大学と面談	選考結果通知	調整	実習開始

時期	医学科5年時1月～医学科6年時6月
期間	4週間
対象	医学科5～6年生
募集時期	医学科3年生の3月
応募要件	TOEIC(L&R)785点もしくは同等以上の語学力を有すること。学内選考あり
本学からの推薦枠	1名
最新の募集要項	<u>国際化推進センターホーム＞HUSMからの留学＞留学プログラム＞学術交流協定に基づく交換留学（ハワイ大学における臨床実習）</u> https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/husm/abroad/reports-hawaii.html

※記載されている情報は年度によって異なる場合があります

臨床実習留学

公益財団法人医学教育振興財団 英国大学医学部臨床実習のための短期留学

- 公益財団法人医学教育振興財団主催の「英国大学医学部における臨床実習のための短期留学」です。
- 日本での選択臨床実習と同時期に行い、授業科目「臨床実習」として単位認定の申請が可能です。
- 公益財団法人よりおよそ15万円の補助があります。
- IELTSの語学力要件があります。

臨床実習留学申請スケジュール（英国大学医学部）

16

5年					
5月	6月	7月	8月	9月	3月～
募集通知	学内選考(面談)		面接試験	可否通知	実習開始
時期	医学科5年次3月				
期間	4週間（選択臨床実習（臨床実習Ⅱ）における短期留学）				
対象	医学科5年生				
募集時期	医学科5年生の5月頃				
応募要件	IELTS Score : ニューキャッスル大学 Listening, Reading, Writing, Speaking 5.5 及び Overall Band Score 6.5 グラスゴー大学 Listening, Reading, Writing, Speaking 7.0 及び Overall Band Score 7.0 学内選考、公益財団法人医学教育振興財団による面接あり				
最新の募集要項	<u>国際化推進センターホーム> HUSMからの留学> 留学プログラム> 学術交流協定に基づく交換留学（臨床実習）</u> https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/husm/abroad/jmef.html				

※記載されている情報は年度によって異なる場合があります。

基礎研究留学

- 令和6年度から、「基礎配属」又は「海外研修Ⅰ～Ⅱ（新設・自由科目）」において、海外留学による単位認定が可能となりました。
- 「基礎配属」での留学にはIFMSA（国際医学生連盟）の他、講座からの留学先紹介による留学などがあります。
- 基礎配属期間(医学科3年11月～12月)以外での基礎研究留学は、夏季休業中又は春季休業中にIFMSAを通じて参加可能です（自由科目として認定）。

基礎配属での研究留学申請スケジュール

2年			3年	
12月	2月	3月	4~10月	11月
募集通知	応募締切	学内選考	協定校と調整	留学開始

時期	医学科3年次11月
期間	4~6週間 ※土日祝日を除いて30日間の配属が必要であるため、不足日数分については本学で指導を受けること
対象	医学科3年生
募集時期	医学科2年生の12月頃
応募要件	TOEIC(L&R)680点もしくは同等以上の語学力を有すること。学内選考あり ※語学力要件は大学によってはTOEIC680点以上や英語以外の語学力が求められる場合もある

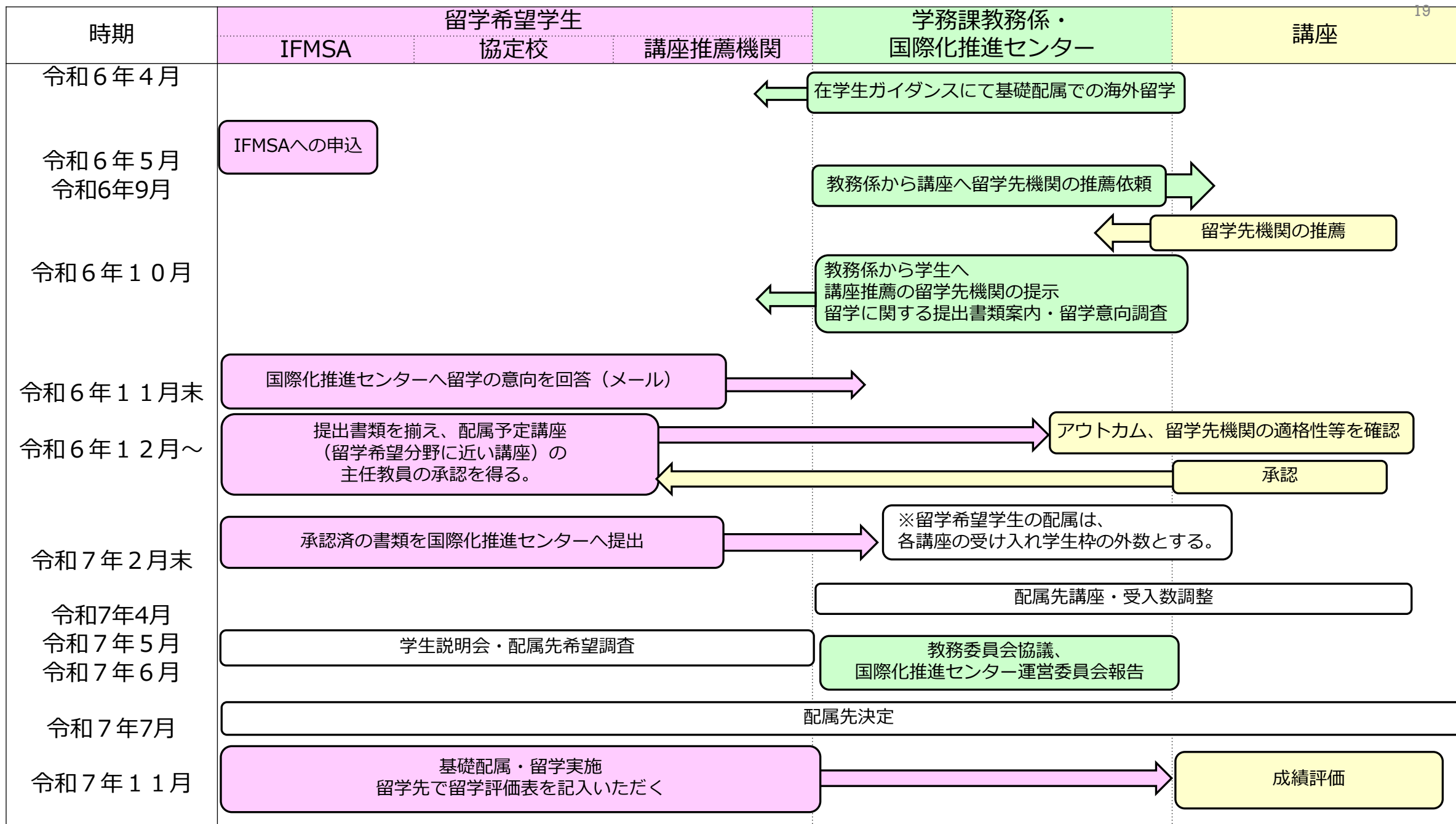
※IFMSA留学の募集は国際交流サークルHOPEが行います。

募集時期が上記のスケジュールとは異なりますので注意してください。

※記載されている情報(特に募集スケジュール)は今後変更の可能性があります。

令和7年度基礎配属実施スケジュール(参考)

19



主な語学留学

ハワイ語学留学

- 令和5年度から開始した語学留学です。
- 令和6年度から、「海外研修Ⅰ～Ⅱ（新設・自由科目）」において、海外留学による単位認定が可能となりました。
- 今年度のハワイ語学留学は、大学寮が確保出来なかったため大学としては主催しませんが、個人参加（3週間）での参加は可能です。

※詳細はポータル（7/1）で通知済み

[PR0001 - NEW INTENSIVE COURSES IN ENGLISH \(NICE\) - 3-WEEK | UNIVERSITY OF HAWAI'I AT MANOA - OUTREACH COLLEGE](#)

その他

- 令和6年度から、「海外研修Ⅰ～Ⅱ（新設・自由科目）」において、**個人で参加した海外留学**の単位認定が可能となりました。

対象学年	医学科 1 年次～6 年次 ※令和3年度以降入学者
時期	必修科目と重ならない時期 ※夏季又は春季休暇中を推奨
単位	留学期間に応じて、1 単位～3 単位 ※1週間の実習を1単位として、上限3単位まで習得可能
要件	あらかじめ、国際化推進センター長の承認を得ること ※内容等を確認し、単位認定の対象となるか判断します。
対象留学	基礎配属以外の基礎研究留学、語学留学、海外ボランティア等
手続	留学開始の 3 か月前 まで に留学の意向を国際化推進センターへメールし、承認を得ること。 国際化推進センターアドレス HUSM_IC@hama-med.ac.jp 帰国後に報告書、単位認定申請書などを提出すること。
その他	大学の留学プログラムに参加する場合と同じく、海外旅行保険・OSSMA加入は必須

海外留学前に向けた 準備、学習

事前学習・TOEIC受験など

臨床実習、基礎配属における基礎研究留学に参加するためには、**一定基準以上の語学力が必要です（詳細については、各プログラム参照）。**

（臨床実習の場合【資格】TOEIC(L&R)720点もしくは同等以上の語学力を有すること。

※検定試験の認定証書、または合格証書の発行日は、応募締切日から過去2年以内～募集締切日のものを有効とする（募集締切日以降に取得したものは、無効とする）。

英語資格試験換算表（参考）

CEFR	TOEIC L&R	実用英語技能検 定	ケンブリッジ 英語検定	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2 Proficient			200 - 230		8.5-9.0				
C1 Advanced	945-990	1 級	180 - 199	1350-1400	7.0-8.0	375-400	800	120-95	1845-1990
B2 Upper Intermediate	785-940	準 1 級～ 1 級	160 - 179	1190-1349	5.5-6.5	309-374	600-795	94-72	1560-1840
B1 Intermediate	550-780	2 級～準 1 級	140 - 159	960-1189	4.0-5.0	225-308	420-595	71-42	1150-1555
A2 Elementary	225-545	準 2 級～ 2 級	120 - 139	690-959		135-224	235-415		625-1145
A1 Beginner	120-220	3 級～準 2 級	100 - 119	270-689					320-620
< A1	10-120		80 - 99						

英語での症例発表の実技演習（事前学習）

海外臨床実習へ参加が決定した学生は、臨床実習前に英語による医療面接の指導を受けます。こちらの事前学習の参加は、大学からの支援金の支給要件にもなっています。

医学英語のテクニカルターム単語集

国際化推進センターでは、学生の医学英語の習得を向上させるための取り組みとして、学習すべき用語を明示するためテクニカルターム単語集を作成し、ホームページで公開しています。

<https://www.hama-med.ac.jp/education/study-abroad/eng-edu.html>

過去の留学報告資料の掲載

ホームページにて過去の海外留学報告会の動画やスライド資料、留学にかかった費用などについてのアンケートを確認することができます。

<https://www.hama-med.ac.jp/about-us/video/intl/report.html>

<https://www.hama-med.ac.jp/education/portal/reports.html>

ドイツ語の学習について

26

海外臨床実習の留学先となっている協定校のうち、ドイツの大学で臨床実習留学を希望する場合は参加要件としてドイツ語能力の証明が必要となります。
 なお、デュッセルドルフ大学の一部外科系の診療科のみ英語での実習が可能です。

ドイツ語資格試験				フライブルク大学 (外科系診療科)	フライブルク大学 (内科系診療科)	デュッセルドルフ大学 (内科系診療科のみ)	
試験名				基準	基準	基準	
ドイツ語技能能力検定試験（独検）				2級以上	準1級以上	準1級以上	
ゲーテ・インスティトゥート主催ドイツ語検定 Goethe-Zertifikat				B1以上	B2以上	B2以上	
オーストリア政府公認ドイツ語検定 OSD Zertifikat				B1以上	B2以上	B2以上	
デュッセルドルフ大学で英語による実習が受けられる診療科（参考）							
• General, Visceral and Pediatric Surgery • Vascular and endovascular surgery • Orthopedics and Trauma surgery • Heart Surgery • Nuclear surgery • Gynecology • Neurosurgery • Mouth, Jaw, and Facial Surgery							

ドイツの大学での臨床実習を希望する場合は、大学のドイツ語の授業やデュッセルドルフ大学での語学留学などを活用し、早めに準備するようにしてください。

支援金 支給要件

支援金の支給については、以下を要件としています。

※支援金の対象となる留学は、留学プログラム一覧に掲載されています（それ以外は対象外）。

- **英語での症例発表の実技演習**

臨床実習留学の前に英語による医療面接の指導を受けていただきます。

- **報告書の提出**

留学から帰国後、留学先での学習内容及び問題点、留学の成果について1,600文字以上の報告書を提出していただきます。

- **海外留学報告会での報告、報告動画の提出**

海外留学の成果等の報告及び今後海外留学を希望する学生の参考となる機会の創出を目的とした報告会での報告を行っていただきます。

※人数の都合、報告会で発表できない場合には、報告用動画を作成していただきます。

海外渡航に関する危機管理

- 海外渡航中の事件・事故を回避するためには、「自分の身は自分で守る」という意識をもって常に行動することが最も重要です。渡航先の治安状況を事前に熟知し、危機発生の可能性のあることを十分認識しましょう。日本にいるときとは意識を切り替えることにより事件・事故を防ぐことができます。
- 海外渡航する際は、外務省安全確認ホームページなどで渡航先の最新情報を収集し、起こりうる危険やトラブルを事前に把握し、しっかり準備をしておくことが大切です。

①海外渡航前の情報収集・・・海外渡航前に渡航先国・地域の安全情報を調べましょう

29

1. 海外でのトラブル回避

マニュアル確認

- トラブルに巻き込まれないために、自らの安全確保について意識して行動することが必要です。外務省が作成する「海外安全虎の巻」等も参照し、海外に渡航する前に十分に理解しておいてください。

- <https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>
<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/counter-terrorism.pdf>
https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/toranomaki_movie.html

2. 渡航先海外安全情報収集

- 外務省海外安全ホームページで、安全確保に関する情報を十分に収集してください。

- <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

3. 日本国大使館・総領事館情報収集

- 渡航先の日本国大使館・総領事館等のウェブサイトでも情報を確認し、在外公館の連絡先や緊急時支援体制を確認しておいてください。

- <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>

4. 入国に必要な書類

- 必ず最新情報を確認してから渡航してください。

- <https://www.anzen.mofa.go.jp/trip/>

5. 海外安全情報に基づく

浜松医科大学の措置

- 浜松医科大学では、海外での事件、事故、テロ、自然災害又は感染症等の危機発生時に備え、外務省海外安全ホームページにて発出する国・地域別の[海外安全情報（危険情報及び感染症危険情報）](#)に基づき対応しますので確認しておいてください。

外務省危険情報		浜松医科大学の対応
レベル1	十分注意してください。	外務省が発出する海外安全情報を十分理解し、情報収集に努めた上で、細心の注意を払って渡航・滞在するものとする。
レベル2	不要不急の渡航は止めてください。	不要不急の渡航は取り止め、渡航計画の見直しを行う。 当該国・地域に滞在している学生については、原則、滞在地から帰国又は安全な国・地域に退避する。現地機関や在外公館からの情報収集に努め、安全の確保を行う。 それでも渡航が必要な場合又は滞在の延期が必要な場合は、事前に学務課に相談する。学務課は関係部署に協議の上、学内の承諾を得る。
レベル3	渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	渡航は取り止める。 当該国・地域に滞在している学生は、滞在地から早急に帰国又は安全な国・地域に退避する。
レベル4	退避してください。渡航は止めて下さい。 (退避勧告)	渡航は取り止める。 当該国・地域に滞在している学生は滞在地から、直ちに、帰国又は安全な国・地域に退避する。

※本学の「[学生の海外渡航安全管理マニュアル](#)」もよく読んでおきましょう。

②海外渡航前の準備・手続き・・・海外渡航前には、次の準備・手続きを必ず行ってください。³¹

1.たびレジ へ登録する

- 現地で事件や事故に巻き込まれても在外公館が素早く支援してくれるように、3か月未満の短期の場合は出発前に必ず海外渡航登録システムにより、「[たびレジ（外務省海外安全情報無料配信サービス）](https://www.ezairyu.mofa.go.jp/)」に登録してください。
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- 「たびレジ」に登録すると現地の大使館・総領事館から、日本語で最新の安全情報がメールで届きます。また、大規模な事件・事故、テロ、自然災害等緊急事態が発生した場合、被害の状況によっては、現地の大使館・総領事館から、緊急連絡のメールが届き、安否の確認や必要な支援などを受けることができます。

2.海外旅行届 を提出する

- 学部学生のみなさんは、「海外旅行届」等の必要書類を渡航の1か月前までに国際化推進センターに提出してください。
- <https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/post-1.html>
- 学修・研究・学会参加等の目的以外の私事渡航は除きます。

3.OSSMAに 加入する (必須)

- OSSMAは、海外渡航中、困りごとや相談したいことが発生した場合、24時間365日、日本語で適切なサポートが受けられるサービスです。渡航期間に応じた会費を払うことで、OSSMAのアシスタンスサービス（・パーソナル支援 ・海外医療アシスタンス ・安否確認 ・健康 ・メンタルケア・ご家族等へのサポート ・弁護士紹介 ・その他OSSMAに関する質問）を受けることができます。
- OSSMAに関する詳しい情報は以下を参照
- <https://www.hama-med.ac.jp/intl-ctr/post-1.html>

4.海外旅行保 険に加入する (必須)

- 海外滞在中には予期せぬ病気やケガ、所持品の盗難や破損、他者への損害賠償等が起こる危険性があり、医療費が非常に高額になる場合が多いため、渡航前に海外留学・旅行保険に必ず加入してください。
- 《参考》 [日本損害保険協会 損害保険Q&A 「海外旅行保険とは、どのような保険ですか？」](#)

5. 緊急連絡先の確認をする

- 留学中は常に所在を明らかにして、渡航先での連絡方法の確保のほか、家族等、日本国内の緊急連絡先を記入した「海外旅行届」を提出してください（「2.海外旅行届を提出する」参照）。
- また、家族等に大学と連絡をとる場合の連絡先を伝えておいてください。

6. 大学、家族等との連絡方法を確保する

- 浜松医科大学や家族等への連絡先が「海外旅行届」に記載したものから変更になった場合、留学中に当初予定していなかった国や地域に行く場合等、変更が生じた際は必ず大学や家族等に連絡を入れてください。

海外留学に必要なとなる 在留資格に関する手続き

海外留学は観光以外の目的で中長期間海外に滞在することとなりますので、国や地域によって在留資格の取得のために事前に必要となる手続きがあります。

35

※こちらには、代表的なものを掲載しています。その他の国でも導入されていますので、最新情報は公式HP等で各自で確認して下さい。

米国：ESTAの申請

- ビザ免除プログラム（VWP）を利用して渡米する旅行者の適格性を判断する電子システム。申請に40ドルかかる。

英国：ETAの申請

- 2025年から導入の事前電子渡航認証システム。申請に16ポンドかかる。

EU：ETIASの申請

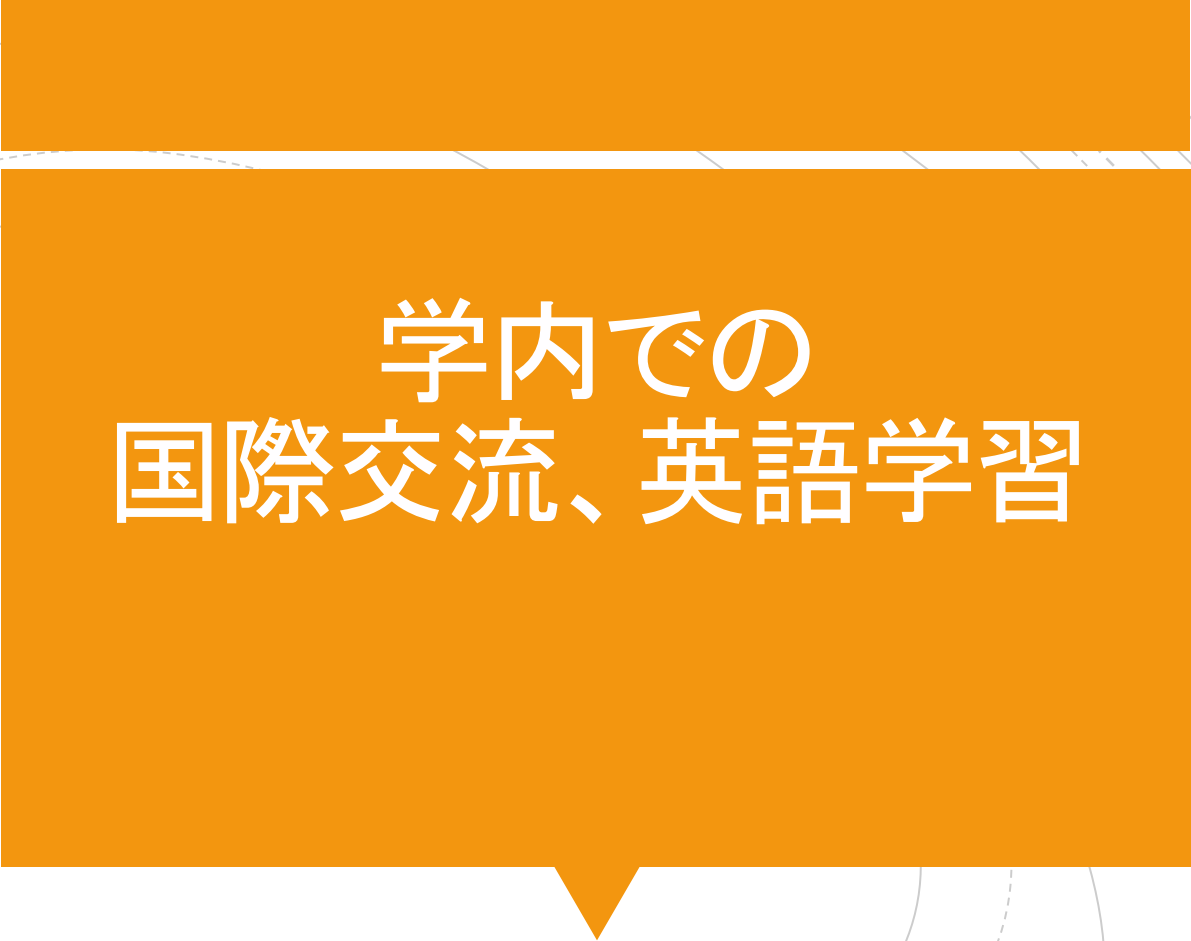
- 2026年第4四半期（10～12月）に導入予定の事前渡航認証システム。申請に20ユーロかかる予定。

中国：留学VISAの取得

- 原則、臨床実習の場合はX2留学ビザ（180日未満）が必要。
- 静岡在住者は、所轄地域が東京の中国VISAセンターになるため、申請と受領の2回行く必要がある。

韓国：K-ETAの取得

- 渡航前に取得する必要がある電子旅行認証。申請にKRW 10,000（+TAX）かかる。 ※～2025年12月31日まで日本人は免除

An orange speech bubble graphic with a tail pointing downwards, containing white Japanese text. The background features faint, concentric circles and curved lines in light gray.

学内での 国際交流、英語学習

English Cafe

英語によるフリートークを通じて、外国人留学生、学生、教職員の親睦を深め、相互の文化を理解するとともに英語コミュニケーション能力向上を図るものです。

開催：4～7月、10～2月の間で月1回（12:00～13:00） 年間9回程度実施予定

場 所：福利施設棟 2階ワークルーム1

医学英語のグループ学習

米国医師免許試験（USMLE）対策の学習モジュールを活用した、医学科学生がオンラインで自由に参加できる医学英語のグループ学習をZOOMで毎週1回、夏休み期間を除いて継続して開催しています。

開 催：毎週水曜日17:00～18:00 （2025年度は4月～7月）